

出張報告

報告日

令和3年4月27日

| | |
|--------------|--|
| 会 派 名 | 柏盛クラブ |
| 報告者氏名 | 重野正毅 |
| 種 別 | <input type="checkbox"/> 調査研究 (<input type="checkbox"/> 行政視察) <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議 |
| 用 務 | 防災と議員の役割 |
| 日 時 | 令和3年4月22日(木) ～ 令和3年4月23日(金) |
| 場 所 (会 場) | 全国市町村国際文化研修所 |
| 調査項目等 | |
| 概 要 | <ul style="list-style-type: none"> ・過去の災害教訓を活かした防災・減災 ・平時の防災と議員の役割 (講義・演習) ・令和元年東日本台風災害の被災地長野での対応～避難所運営について～ ・災害時、復旧・復興時の議員の役割 (講義・演習) |
| 所 感 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に議員あるいは議会として行うべきことや行ってはいけないことについては、柏崎市ではそれなりに共通理解されていることではあったが、改めて考えることができた。 ・「防災対策基本条例」の策定を検討すべきではないかと思った。新潟県では昨年11月にこの条例の策定についての検討委員会を立ち上げている。柏崎市でも、危機管理指針の見直しに合わせ、検討を始めることを提案してみたい。 ・災害対策基本法では、「国民の生命、身体、および財産を災害から保護する」旨が記されているが、人権を考えたときの表現として、生命、「尊厳」、および財産の保護とすべきとする考えに賛同したい。災害にあった時だけではなく、高齢者や障害がある方にとっても、人として生活を営んでいくとき、尊厳を守ることは最も大切なことの一つである。そこを考えられる「人」であり「組織」でありたい。 ・演習として「ワールドカフェ」方式を用いた意見交換を行った。流れとしてはブレインストーミングからKJ法を用いての意見の集約だが、途中でメンバーを入れ替えながら行うものであり、よりお互いの思考が深まっていくものである。こういう意見交換方式のコーディネーターの育成も必要だと思った。 |